



スイス再保険の最新シグマ調査 保険リンク証券の利用が(再)保険会社と投資家にもたらす利益を解明

本件に関するお問い合わせ

スイス再保険会社 日本支店
コーポレートコミュニケーションズ
横田 真紀

Tel 03 3272 4888
Fax 03 3271 0990
www.swissre.com

チューリッヒ、2009年9月7日 – スイス再保険会社(以下、スイス・リー)の最新シグマ調査「保険リスクの資本市場への移転におけるインデックスの役割」によると、明確に定義され、定期的に更新されるインデックスを保険リンク証券(ILS)やその他のリスク移転商品に利用することで、(再)保険会社および投資家はともに恩恵を享受できるとしています。このような商品は(再)保険会社の新たな資本管理ツールになると同時に、投資家にとっては魅力的で多様な資産クラスを利用できるようになります。

保険リンク証券(ILS)や関連商品は、保険リスクを資本市場に移転するために利用されます。このような商品としては、証券化、業界損失保証(ILW)、各種デリバティブ契約などがあり、主にピーク時の自然災害リスクや気候関連リスクを移転するために利用されます。大災害債またはCATボンド、天候デリバティブは一般的に利用されており、公開・非公開で取引されていますが、他の商品(死亡率と長寿率のスワップなど)の市場はまだ発展初期段階です。

インデックスの利用により市場の流動性が向上

上記のような商品の多くはインデックスを利用しています。(再)保険における典型的なインデックス連動型契約は、保険損失の展開を追跡するインデックスまたはその近似値を求めるインデックスに支払額を連動させるものです(特定地域の地震の強度など)。投資家にとっては、インデックスは透明性が高い場合が多く、個別の保険リスクよりも理解が容易です。さらに、インデックスベースの商品は、より簡単に標準化することができ、それによってコストを引き下げ、保険リスク市場の流動性を高めることが可能になります。

欧州で ILS を増加させるための新たな損失インデックス

優れたインデックスは、透明性が高く、正確で、信頼性があり、独立した第三者によって提供される必要があります。たとえば米国では、PCS (Property Claims Services) が保険対象の不動産損失についての情報を提供しています。州や保険業務の種類による損失の内訳がわかることでプロテクションの買い手はインデックスをカスタマイズし、ベシス・リスク(実際の損失と契約によって受け取ることのできる支払額との差異が生じるリスク)を最小化することが可能です。欧州においては、最近まで、保険損失に関するこのような信頼性の高い独立した情報は

存在していませんでしたが、最近設立された企業である PERILS (Pan-European Risk Insurance Linked Services) による、欧州の業界全体の損害データの収集、集約により、情報が手に入るようになります。この取り組みは、欧州の保険および再保険業界の主要企業が主導して行われています。スイス・リーのチーフ・エコノミストであるトマス・ヘスは、新しい PERILS 損失インデックスは、新商品開発の促進および欧州におけるさらに流動性の高い保険リスク市場の構築に役立つと述べています。

CAT ボンドにも悪影響を与えた金融危機

2005 年から 2007 年にかけて増加した CAT ボンドの発行数は、2008 年には金融市場の混乱に伴い減少しました。しかし、最近 CAT ボンドの金利は上昇してきています。2009 年上半期、スイス・リー・キャピタル・マーケットは、名目元本合計 5 億 8,500 万米ドルの 4 種の CAT ボンドを引き受けました。

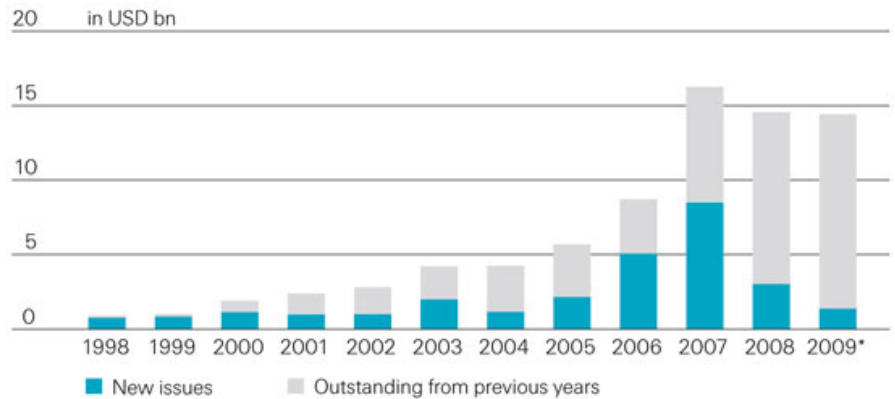
スイス・リーの損害保険リスク移転の責任者であるマーティン・ビスピンは、次のように述べています。「今年 1 月から 7 月にかけて、名目元本合計 18 億米ドル、11 種の CAT ボンドが発行されました。他の市場セグメントの流動性が枯渇した時さえ CAT ボンドの取引ボリュームは持ちこたえたのです」

ILS と関連商品の今後の伸びに期待

ILS の可能性にも関わらず、資本市場への保険リスク移転のシェアが（再）保険キャパシティ全体のシェアに占める割合は非常に小さいといえます。これまでの発行済み CAT ボンドのボリュームは、140 億米ドル、ILW と CAT デリバティブの市場ボリュームの推定およそ 100 億米ドルと合わせても 240 億米ドル、世界の CAT 再保険キャパシティの 12% にすぎません。マーティン・ビスピンは以下のように述べています。「昨今の商品標準化の高水準達成への取り組みや PERILS による欧州市場損失インデックスなどの新しいインデックスの開発により、今後シェアの拡大が期待されます」

パンデミックへの懸念および世界的な高齢化に対する貯蓄および退職金ニーズに後押しされ、死亡率および長寿インデックス連動のリスク移転において、従来にない重要な機会が創出されるとシグマでは述べています。

図 1. 損害保険 CAT ボンド — 新発債および発行済み債券の推移



* January–22 July 2009

出典: スイス・リー・キャピタル・マーケット

スイス再保険会社について

スイス再保険会社(略称「スイス・リー」)は、世界をリードする再保険会社です。当社は世界 20 カ国以上で事業拠点を展開しています。1863 年にスイスのチューリッヒで創業されたスイス・リーは、事業や発展に付随するリスクを負うことを可能にする金融商品を提供しています。伝統的な再保険商品と損害および生命・医療保険関連サービスは、包括的なリスク管理のための保険をベースにしたコーポレート・ファイナンス・ソリューションとその付加サービスによって補完されています。スイス・リーはスタンダード&プアーズから「A+」、ムーディーズから「A1」、A.M. Best から「A」の格付けを取得しています。